

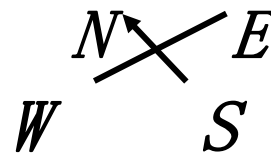
藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議
(略称) 藤沢エコネット

2022年12月1日

第343号

主
な
記
事

- ・25回環境フェア開催
- ・オミクロン株 さらなる変異株に対応を
- ・震災復興支援コンサート
- ・湘南アイパークへ質問・要望

<http://econet2015.sakura.ne.jp>事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

☎ / F A X 0466-87-4922

気候変動の危機 いつまでに、何をするか考えよう！！

～COP27を踏まえて～

気候危機アクション藤沢は11月26日のふじさわ環境フェアで、自治体レベルでの炭素予算（気温上昇を1.5℃に抑えるために使えるCO2の限度）を示す「藤沢気候危機時計」

を開発し公開しました。 <https://savetheplanet-fujisawa.org/wp/>



11月6日～20日までエジプトで開催されたCOP27では途上国が長年求めてきた「損失と損害についての国際的基金」創設が合意されました。一方、温室効果ガス削減については、NDCを見直しは不十分で1.5℃の目標は未達成です。このままでは、21世紀末にはおよそ2.5℃の気温上昇と予想され、進行する気候変動が後戻りできなくなる可能性があり、先進国は更なる努力が急務です。

パリ協定が成立し、2050年ネットゼロが世界共通の目標になりました。しかし、その内容は玉石混交でグリーンウォッシング（見せかけの環境対策）も少なくありません。安易なネットゼロ宣言は、本来の目的である1.5℃目標の達成を妨げる恐れがあり、真のネットゼロにつながる世界共通の基準が求められていました。

今回COP27で、国連のグテーレス事務総長は「ネットゼロの定義」を発表し、1.5℃目標を実現する必要性を強調し「グリーンウォッシングを容認することはできない。すべてのイニシアチブは2023年前半までにこの指針に従って改定しなければならない」と訴えました。

ネットゼロの定義により脱炭素へ向かう移行の経路も決まります。特に日本は、脱炭素化に出遅れたので、いつまでに、何をするかの取り組みが急務です。

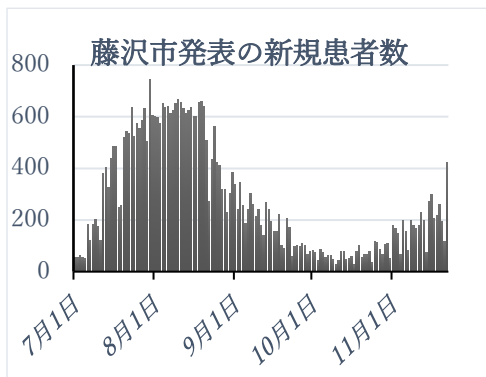
このような中で、藤沢市は2050年ネットゼロを宣言し、脱炭素社会をめざし2030年までに46%削減を掲げ「改定藤沢市地球温暖化対策実行計画」では「過去20年間における大気中の二酸化炭素の増加のうち3/4以上は石炭・石油など化石燃料の燃焼によるものであり、アメリカ、ロシア、日本などの先進国の二酸化炭素排出量は大きな割合を占め、とりわけ重い責任を担っている」と記述（同p.7）。そして「脱炭素先行地域事業」への応募をめざしています。さらに、脱炭素都市藤沢としてどんなまちづくりをめざすのか。2050年脱炭素社会をめざすビジョンを市民、事業者、行政などと共有し、協働する取り組みが求められます。（気候危機アクション藤沢）



鮮やかな紅葉の並木（大庭地区）

オミクロン株、さらなる変異株に対応を

11月22日藤沢市の新型コロナ感染症新規患者は424人だった。累計では75,087人、死者は149人となった。今年2月にピークとなったオミクロンBA2株の感染者が徐々に減ってき、オミクロンBA5株に移行し7月30日には730人のピークを迎えた。



図は7月から現在までの新規患者数の推移であるが、今後また増える傾向が見え心配である。

専門家はオミクロン株の特徴を指摘している。感染力が強く患者数が極めて多いこと、上気道炎が主な症状であり重症者の割合は少ないが、死者数が多いという。それも自宅療養中・入院中に限らず容体が急変して死に至るケースが目立つというのだ。感染力の点では藤沢市でも、患者は0才～10代が多く、逆に高齢者の割合は少ない。行動の違いが反映しているのだろうが、オミクロン株の特徴なのだろう。

さらに神奈川県内の新型コロナでの死者（累計）の年代・性別のデータが県のホームページにあった（下表；一部改変）。高齢者の死亡が多いことは自明だが、性差も顕著だ。男性が女性より多く、60代は3倍以上、70代は2倍以上だ。男性の高齢者はいよいよ感染しない対策が重要である。

	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上
男性	14	36	90	153	414	697	328
女性	4	6	30	44	177	449	549
累計	18	42	120	197	591	1,146	877

さて問題は、このような特徴を有するオミクロン株感染であるが、それが市・県の行政施策に反映されているかである。全国一律で9月27日から「全数把握」が見直しされた。調査方法の変更がどう具体的に市の施策に影響するか不詳だが、合理的で有効な対策

を望みたい。特にオミクロン株から、さらに厄介な変異株への移行が懸念されるため専門的な検討と実効ある行政施策、切にお願いしたい。（菅谷）

第10回 震災復興支援コンサート開催

福島に支援を送ろう！ 180名の皆さんが参加

11月13日、藤沢市民会館で「放射能から子どもを守ろう」というスローガンで、震災復興支援コンサートが開かれました。今年で10回目になりますが180名もの皆さんの参加で大盛況でした。大震災・原発事故から11年、帰還も進められていますが、未だ放射能汚染が続く中で、福島が忘れられてしまわないよう、歌や演奏で連帯の心をとどけたいと開催されたものです。

プログラムは、藤沢合唱団ほかの合唱やひまわり文庫の子ども達のうちや踊りをはじめフルートやオカリナ演奏なども披露されました。

更に、福島の子どもたちとともに・湘南の会による裁判陳述の朗読、江成兵衛と仲間たちによる詩「あの日から」などが朗読されました。ふるさとを思う望郷の詩や歌、甲状腺がん治療に苦しむ若者の訴え、いずれも心にしみる歌や詩ばかりでした。

昨今、ややもすると、福島のごとは、過去のごと終わったことのように扱われやすくなっていますが、まだまだ多くの問題が残されており、今後とも支援の行動を続けなければならない問題です。

政府は、原発の再稼働や新設、汚染水の海洋放出などを打ち出し、また巨額な資金をつぎ込み、原発の近くに立派な建物を建てて反対意見から目をそらそうとしています。そんな中でも、しっかりと事実を伝え承継する運動を続けなければならぬことを痛感させられたコンサートでした。（小林麻須男）



第25回 ふじさわ環境フェア

今年は「第25回 藤沢環境フェア E co2 まつり 2022」と題して11月26日に藤沢市民会館で行われました。新型コロナウイルスにより2年間は展示のみで、3年ぶりの開催でした。

子どもたちに人気の、つるの剛士さんも盛り上げてくれたオープニングは雨天のため大ホールで。

各展示ブースは熱心な説明とスタンプラリーでにぎわいました。クイズはかなり難しいが説明を聞くと納得、勉強になりました。



スタンプラリー
の抽選会



デジタル版気候危機時計を展示のエコネットブース

ワークショップは子どもたちでいっぱいでした。

クイズの景品目当てかな？と思われる駆け込み者もいましたがそれでも来場は嬉しい。スタンプラリー抽選会では、エコバックに入った防災グッズのカプセルや他に役立つ品物がもらえるのは楽しみです。

「藤沢エコネット」では気候危機関係や活動の展示のほか、気候危機アクション藤沢がこの日のために間に合わせた「デジタル気候危機時計」をお披露目しました。見学者に“イイね”のシール投票を行い、地球温暖化で気温1.5℃上昇までの残りの時間とCO₂の限度を数値が刻々と変わる画面を示し、地球温暖化問題に関心を持ってもらう努力をしました。来場者の中には気候時計という言葉を知らない人たちもたくさんいて、また鈴木市長も見て下さり、展示できてよかったと思いました。(荒井)



ワークショップを
楽しむ子どもたち

湘南アイパーク質問・要望書

藤沢市環境部を通して5月及び8月に湘南アイパークに書面を提出し回答を得ましたので、抜粋・省略化して報告します。



1. 環境保全協定について：

Q1. 安全管理について、管理運営、責任体制は所有者である三井住友信託銀行が武田薬品工業と業務委託契約を締結し、具体的な事務の実施・遂行を武田薬品に包括的に委託し、とありますが、契約書の署名者と契約書の表題を公開してください。 **A:** 契約書の署名者、委託者:三井住友信託銀行株式会社/支配人吉田 浩、受託者:武田薬品工業/代表取締役クリストフ ウェバー。契約書の表題:業務委託契約書。Q2 .2022年度のバイオテクノロジー環境安全計画(変更)報告書について、従業員が2380人いてテナントが98、メンバーが46(HPより)の大所帯にもかかわらず、常任役員0人、DNA組み換え作業安全委員が9名のみで、安全に監視しているのでしょうか？作業実施状況も9件のみ報告されているだけです。 **A:** すべての遺伝子組み換え実験計画書並びに終了報告書は各社の確認後改めて安全委員会にてその内容を確認しております。また各社の計画書は環境安全計画に記載する内容の範囲内で作成されています。

2. 実験棟・研究室について

Q1.研究室の 대기(空気)のフローはどのようになっているのでしょうか。ドラフトチェンバーや安全キャビネットからの排気の流れもご説明ください。HEPAフィルターの設置状況、HEPAフィルターの交換頻度などメンテナンス体制も説明してください。屋上に設置されているスクラバーの機能をご説明ください。 **A:** 実験室の空気が部屋の外に漏れないように気流をコントロールしており、実験室からの排気は法令に従ってHEPAフィルターやスクラバー(あるいは両方)で清浄にしてから排出(次ページへ)

しています。HEPA フィルターの設置状況は下記の通り（注：図面省略）で実験の内容に応じて必要な個所に設置している。メンテナンスは社内基準に従って定期的実施しています。また武田薬品が湘南アイパークとなる前後で HEPA フィルター管理体制の変化はありません。（以下省略。ニュース 29 号を参照して下さい）（武田問題対策連絡会 青柳）

市民会館再整備 届けよう 市民の声を

藤沢市民会館や旧南図書館が建て替えられることをご存知でしょうか？ 藤沢市は 1968 年に開設された市民会館と旧南図書館、奥田公園の文化ゾーンを新たに 10 施設を複合化した生活文化拠点として再整備する計画を進めており、いよいよ「基本計画」が策定され 7 年後の供用開始を目指しています（詳しくは市の HP を参照ください）。

私たち「藤沢の文化芸術を考える会」はこの施設が文化芸術の拠点として様々な市民の集う公共性の高い場として機能していく事を願っており、今回の再整備事業を歓迎しています。

その上で基本計画段階から機能やメンテナンスを含めて市民や利用者の率直な意見交換を通して次の世代に受け渡せる施設にしていく事が重要と考えています。50 年を経過して再構築される施設が、これからの 50 年使用に耐える市民社会の発展に寄与するものであって欲しいからです。

再整備基本構想案の理念では文化芸術の拠点機能が最優先に示されています。文化芸術は豊かな人間社会をつくり子どもや青少年の育成を育む上で不可欠です。

私たちは、藤沢市民会館再整備によって文化芸術の中核的な拠点としてかつ公共性の高い運営によって未来に向けても市民の財産となるよう、より多くの市民とともに考えていきたいと願っています。

「会」では定例会で計画の情報収集をもとに進捗状況を共有したり、学習したり、その豊かさを実感できるようなイベントを開催しています。とりわけ計画の中で上がっている論点を整理し市民の関心を喚起しています。私たちの活動の輪を広げたいと考えています。連絡をいただければ情報

を提供させていただきます。（藤沢の文化芸術を考える会 TEL0466-24-1747）

ECONET INFORMATION

▲ふじさわ・不戦の誓い平和行動

子どもたちに「戦争しない国」を手渡したい

12月8日(木)12:00-13:00

藤沢駅北口サンパール広場

市民と議員・どこでもアクション!の仲間たちによる平和を願って歌や訴えをします

主催/実行委員会 090-9019-1350 植木

▲映画上映「失われた時の中で」

ベトナム戦争で枯葉剤被害、夫の死でベトナムに向かった… 坂田雅子監督トークあり

12月16日(金) 11:00～ 14:00～

12月17日(土) 11:00～ 14:00～

場所 エコスタパパラギ 2 階

大人¥1400 小中学生¥1000

予約 0466-50-0117

主催:NPO 気候危機対策ネットワーク

▲「13 年目の福島」現地の声を聴く

2023 年 1 月 7 日（土）14:00-16:00

藤沢市民会館第一展示ホール

参加費 500 円

主催 NPO こども達に未来を in 湘南

共催 チームみつばち

連絡先 0466-55-2251



▲藤沢エコネットから

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

【ゆうちょ銀行 加入者名 藤沢エコネット

口座番号 00240-9-46501】

◆事務局会議 12 月 3 日（土）10:00～

《編集後記》黄金色の銀杏並木、赤紫のケヤキ並木と今年は紅葉が一段と美しい。京都の東福寺は紅葉で有名。広い庭園いっぱい濃淡の赤いモミジがあふれ、その下を練り歩く。清水寺の紅葉もすばらしい。見物客が溢れかえり、夕方には帰る人とライトアップを見ようと登る人で坂道がいっぱいになり、一瞬動けなくなった。誰もが 1ヶ月前、ソウル梨泰院のハロウィン群衆雪崩を想った。(A)